



対応する旨を説明した。

また、地域資源の活用による観光コンテンツの磨き上げ及び地域内の滞在時間の延長による観光の活性化は、本市の観光戦略とも共通することから、今後は、意見交換を行い観光協会の窓口にこだわらず、地域にとって必要なものは何かを協働で探していくという趣旨で理解いただいた。

陳情第1号

ワイドブルーあいかわの存続を求める陳情

主管課 市民福祉部市民生活課

処理経過及び結果

住民との合意形成については、平成29年4月4日に地域説明会を開催し、平成28年10月18日開催の地域説明会における説明内容の再確認を行い、市の直営を廃止するための条例改正案が市議会において継続審査中であること並びに平成29年4月1日以降の施設運営及び管理について説明の上、参加者から意見聴取を行った。

その後、平成29年4月24日開催の市議会臨時会で継続審査中の市の直営を廃止するための条例改正案が否決されたことを受けて、同年6月から9月までの間のワイドブルーあいかわの市の直営に係る補正予算を、同年5月22日開催の市議会臨時会に提案し、可決された。

これに伴い、平成29年6月15日から市の直営による営業を再開しており、この間に、定期的にワイドブルーあいかわ利用者団体との意見交換を行って

きた。

平成29年6月9日から7月10日までの間、施設の貸付及び譲渡による引受事業者の公募を行ったところ、2者の応募があり、同年8月4日に開催されたプロポーザル審査会を経て譲渡先候補の事業者を選定した。

これを受け、選定事業者と譲渡に係る仮契約を締結し、9月市議会定例会に譲渡に係る議案を提出したところである。同議案が可決されれば、選定事業者と本契約を締結し、今後もワイドブルーあいかわは市民の健康増進及び地域コミュニティの場として利用される。

陳情第2号

各地域の街路灯に関する陳情

主管課 建設部建設課

処理経過及び結果

平成29年6月7日に商店街街路灯管理組合と意見交換を行った際、市の意向として「商店街が商工振興の促進に努めるのであれば、街路灯の維持費等の支援を検討している。ただし、全て市に預けたい場合は、防犯灯設置基準に基づき設置基数を減らして灯具も交換する事になるので、商店街が全体的に暗くなり寂しくなる」旨伝えた。

平成29年7月27日に商店街から「財政的に逼迫しており維持管理が困難になったため、防犯灯になっても良いので全て引き受けてほしい」と回答があり、畑野商店街を加えた要望書が提出された。

これらの要望により、平成30年度から市に所有権を移し、老朽化等により危険と判断したものを防犯灯への移行を進める。

防犯灯への移行は、数年計画で実施する事とし、移行計画を作成して8月末までに各商店街代表者への説明会を開催する予定である。

議会改革等特別委員会 中間報告

議員定数22人から21人に

本委員会では、平成28年4月臨時会において、「議会基本条例に関すること」及び「議員定数に関すること」を付託事項として設置された特別委員会である。

付託事項のうち「議員定数に関すること」について決定したので中間報告を行った。

佐渡市議会議員の定数について、合併以後の議員定数の推移や全国の類似団体及び新潟県内の各市議会の状況を踏まえて検討を進めてきた。審議の結果、次期一般選挙より議員の定数について現行の22人から21人に改めるべきものとして、賛成多数で決定した。

審査の過程における主な意見は次のとおりである。

- (1)佐渡市の現行定数は、既に類似団体の平均定数に近い位置にあることから、1人減の21人が適当である。
- (2)議員1人当たりの人口と市の人口動態の現状を踏まえ、次期選挙の予定されている年度の人口を考慮すると、20人が適当である。
- (3)現行の定数のままでは、市民の理解が得られない。2人減の20人が適当である。将来的には18人にすべきである。
- (4)合併以降、改選毎に削減を進めてきた経緯もあり、これ以上、議員定数を削減することは、市民の意見や要望を市政に反映することが困難となることから、定数削減には反対で現状維持とすべきである。
- (5)定数を削減することにより、常任委員会の運営をはじめとした議会の機能そのものの低下が懸念される。また、これから議会は多様性を求められていることから、積極的に定数削減を行うべきではない。
- (6)今後も、人口の減少は続くことが予想されるが、佐渡市の広大な面積等を考慮すると、現状維持が適当である。

本市議会の定数の推移

施行の日	定数
平成16年4月18日執行の一般選挙より	60人
平成20年4月13日執行の一般選挙より	28人
平成24年4月8日執行の一般選挙より	24人
平成28年4月10日執行の一般選挙より	22人

本会議において、議会改革等特別委員会の中間報告がなされた後、議員発議で議員定数を22人から21人に改める佐渡市議会議員の定数を定め条例の一部を改正する条例が提出され賛成多数で可決されました。

議案等(審議結果)一覧

【第7回(9月)定例会】

◎は全会一致で可決、○は賛成多数で可決 ×は否決 △は継続審査

議案の番号	件名	審議結果
議案第110号	専決処分の承認を求めることについて(平成29年度佐渡市一般会計補正予算(第4号)について)	◎
議案第111号	佐渡市保育園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	◎
議案第112号	佐渡市健康保養センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	◎
議案第113号	財産の無償譲渡について(相川健康増進センターワイドブルーあいかわ及び源泉施設)	○
議案第114号	財産の処分について(相川健康増進センターワイドブルーあいかわ及び源泉施設用地)	◎
議案第115号	公有水面埋立てに係る意見について(平松地内)	◎
議案第116号	新たに生じた土地の確認について(稲鯨地内)	◎
議案第117号	字の変更について(稲鯨地内)	◎
議案第118号	平成29年度佐渡市一般会計補正予算(第5号)について	○
議案第119号	平成29年度佐渡市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について	◎
議案第120号	平成29年度佐渡市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について	◎
議案第121号	平成29年度佐渡市介護保険特別会計補正予算(第1号)について	◎
議案第122号	平成29年度佐渡市下水道特別会計補正予算(第1号)について	◎
議案第123号	平成29年度佐渡市歌代の里特別会計補正予算(第1号)について	◎
議案第124号	平成29年度佐渡市すこやか両津特別会計補正予算(第1号)について	◎
議案第125号	平成29年度佐渡市病院事業会計補正予算(第1号)について	○
議案第126号	平成29年度佐渡市水道事業会計補正予算(第1号)について	◎
議案第127号	平成28年度佐渡市一般会計歳入歳出決算の認定について	△
議案第128号	平成28年度佐渡市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	△
議案第129号	平成28年度佐渡市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	△
議案第130号	平成28年度佐渡市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	△
議案第131号	平成28年度佐渡市下水道特別会計歳入歳出決算の認定について	△
議案第132号	平成28年度佐渡市歌代の里特別会計歳入歳出決算の認定について	△
議案第133号	平成28年度佐渡市すこやか両津特別会計歳入歳出決算の認定について	△
議案第134号	平成28年度佐渡市五十里財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	△
議案第135号	平成28年度佐渡市二宮財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	△
議案第136号	平成28年度佐渡市新畑野財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	△
議案第137号	平成28年度佐渡市真野財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	△
議案第138号	平成28年度佐渡市病院事業会計決算の認定について	△
議案第139号	平成28年度佐渡市水道事業会計決算の認定について	△
議案第140号	人権擁護委員候補者の推薦について	◎
議案第141号	佐渡市農業委員会委員の任命について	○
請願第7号	地域の水道水質の改善に関する請願	◎
請願第10号	「学費と教育条件の公私間格差是正にむけて、私立高等学校への私学助成の充実を求める意見書」の採択に関する請願	◎
陳情第4号	寺泊-赤泊航路(両泊航路)に関する陳情	◎
陳情第5号	「全国森林環境税の創設に関する意見書採択」に関する陳情	◎
発議案第5号	佐渡市議会議員の定数を定める条例の一部を改正する条例の制定について	○
発議案第6号	道路整備の財源確保を求める意見書の提出について	◎
発議案第7号	私立高等学校への私学助成の充実を求める意見書の提出について	◎
発議案第8号	全国森林環境税の創設に関する意見書の提出について	◎

◇賛否等の内訳 上表の賛否の分かれた議案(網掛け)について、議員別に賛否等を公表します。

議案等の番号	議決結果	賛否の別		新生クラブ					政風会			政委会	日本共産党市議団		市政会		地域政策研究会		公明党	民進党	無会派			議長 岩崎 隆寿
		賛成	反対	広瀬 大海	上杉 育子	胸形 信雄	金田 淳一	佐藤 孝	北 啓	室岡 啓史	中川 隆一	坂下 善英	中川 直美	中村 良夫	猪股 文彦	竹内 道廣	渡辺 慎一	祝 優雄	山田 伸之	近藤 和義	宇治沙耶花	荒井 眞理	大森 幸平	
113	可決	18	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	欠	網掛け
118	可決	16	3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	●	○	○	○	欠	
125	可決	16	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	●	○	●	○	○	○	欠	
発議5	可決	15	3	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	退	○	○	○	○	○	○	●	欠	

※ ○は賛成、●は反対、退は退席、欠は欠席。なお、議長は採決に加わらない。

◆行政視察の受入状況

年	月	日	内 容
平成 29 年	7 月	7日	兵庫県洲本市 (世界遺産登録に向けた取り組み)
		11日	神奈川県秦野市 (地産地消推進条例及び計画)
		12日	東京都奥多摩町 (若者U・Iターン支援事業、認知症予防・ 介護予防事業、地域の活力向上事業)
		12日	千葉県松戸市 (地産地消推進計画)
		12日	香川県綾川町 (遊休農地・耕作放棄地対策)
		12日	熊本県人吉市 (子育て支援施策)
		12日	宮崎県延岡市 (移住定住の取り組み)
		13日	長崎県雲仙市 (地域医療ネットワーク 「ひまわりネット」)
		13日	東京都羽村市 (地域医療ネットワーク 「ひまわりネット」)
		18日 ～ 19日	東京都国分寺市 (魅力発信の仕方・手法、高齢者福祉・ 介護保険福祉施策、子育て支援施策)
	20日	埼玉県深谷市 (三大遺産PR・ 誘客促進人材育成事業)	
	24日	埼玉県加須市 (地産地消への取り組み)	
	8 月	9日	東京都羽村市 (エクサドン)
		23日	青森県八戸市 (三大遺産PR・ 誘客促進人材育成事業)
		23日	東京都江戸川区 (観光資源の活用、 スポーツツーリズムの推進)
		30日	長崎県 (国境離島新法対策の取り組み)
		30日	長岡市 (寺泊赤泊航路の現状と課題、 佐渡観光施設)

◆議会の動き

年	月	日	内 容
平成 29 年	7 月	10日	議会報編集特別委員会
		14日	議会報編集特別委員会
		19日	社会文教常任委員会行政視察 (～21日 鹿児島県長島町、岡山 県高梁市、倉敷市)
		24日	議会改革等特別委員会
		31日	議会改革等特別委員会視察調査 (～8月1日 上越市)
	8 月	9日	議員全員協議会 各派代表者会議
		25日	各派代表者会議
		28日	産業建設常任委員会 議員全員協議会 議会報編集特別委員会
	9 月	1日	議会運営委員会
		5日	第7回(9月)定例会 (～21日)

議会の傍聴にお越しください

議会の本会議は公開されています。議場の受付で住所・氏名などを記載していただくだけで、どなたでも自由に傍聴できます。お気軽にお越しください。

議場は佐和田行政サービスセンターとなりの佐渡中央会館内にあります。

なお、議会の本会議の日程については、議会事務局へお問い合わせください。



編集後記

- 50年に一度という大雨により、被災された方々にお見舞い申し上げます。
- 離島であり高齢者が多い島だからこそ、市民と協働の防災体制が必要と再確認し、自然災害とどう向き合うか今一度考えなければいけません。
- 議会改革等特別委員会では、先進地である上越市にて調査を行い、より開かれた議会を目指し、議会基本条例の制定へ向け日々奮闘しております。
- 佐渡汽船の航路確保は島民の目線に立って、様々な知恵を出し合い、離島に暮らす我々にとって重要な交通手段をどのように確保していくのが課題です。
- 皆さまにお届けする議会だよりも、より身近になるように心掛けます。

(中村良夫)